島根県道づくり調整会議

道づくりだより

『地域』をつなぎ、『ひと』をつなぎ、『いのち』をつなぐ
未来につなぐしまねの道づくり

177
2025.6-7

国道１８６号小国１工区（新笹ヶ峠トンネル）開通しました！

～ Contents ～

１．安全で快適な通行空間を確保・道路の利便性向上！ ～国道１８６号小国１工区（新笹ヶ峠トンネル）開通～	道路建設課 浜田県土整備事務所	...P.1
２．三隅・益田道路の整備状況について	高速道路推進課	... 2
３．春殖越戸農道（雲南市）の２車線化整備を行います	農村整備課	... 3
４．「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ	道路維持課	... 4

メールマガジン配信中!! 道づくりだより

安全で快適な通行空間を確保・道路の利便性向上！

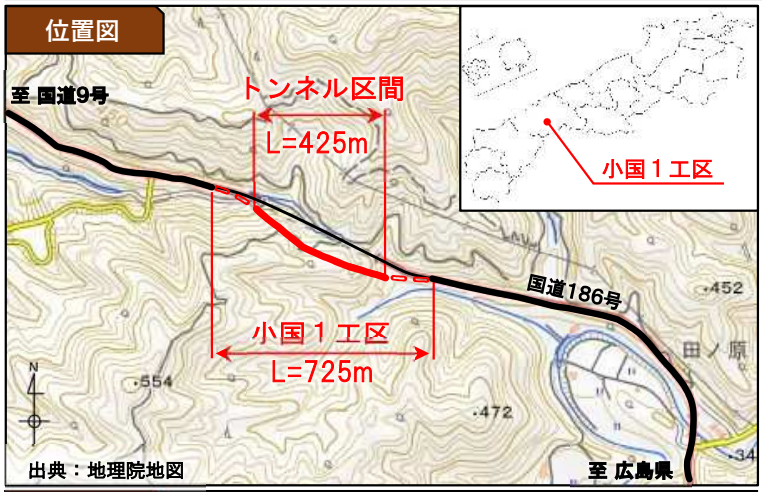
～ 国道１８６号 小国１工区（新笹ヶ峠（しんささがたお）トンネル）開通 ～

国道１８６号は、江津市を起点とし、国道９号と重複する区間を経て広島県大竹市に至る骨格幹線道路であり、災害時には緊急物資の輸送や、救助活動のルートとなる「第一次緊急輸送道路」に指定され、地域に欠かせない役割を担っています。

現道はトンネルの断面が狭小であることから、通行できる車両を制限するとともに、大型車両のすれ違いが困難な状況であるなど交通の難所となっていました。

このため、令和元年度より改良事業に着手し、令和７年５月１７日に新笹ヶ峠トンネルを含む延長725mが開通しました。これにより、地域住民の皆様がより安心して通行できる道路となりました。

位置図



完成状況

事業概要

- ○ 工 区 延 長：725m（うちトンネル延長425m）
- ○ 施 工 位 置：浜田市金城町小国地内
- ○ 事 業 期 間：令和元年～令和７年
- ○ 総 事 業 費：約30億円
- ○ 設 計 速 度：50km/h

整備前

通行車両が制限され大型車両のすれ違いも困難

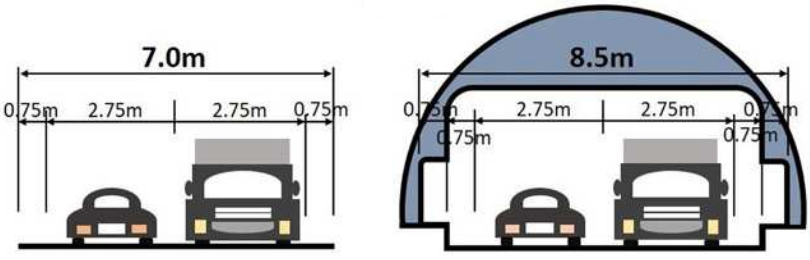
整備後

安心・安全な輸送路が確保され日常生活における利便性も向上！

開通式

地元実行委員会主催により開通式典を開催！

幅員構成



【道路区間】　【トンネル区間】

三隅・益田道路の整備状況について

高速道路推進課

今年度、開通の見通しが示されている「三隅・益田道路」の現在の整備状況をご紹介いたします。国土交通省浜田河川国道事務所において、早期開通に向け、鋭意整備を進めています。　　□事業進捗率(令和７年４月１日時点)：約98%（R7当初予算を含む）

土田地区第８改良工事

工事名：令和6年度三隅・益田道路土田地区第8改良工事
工　期：令和6年9月17日～令和7年9月30日
受注者：宮田建設工業(株)

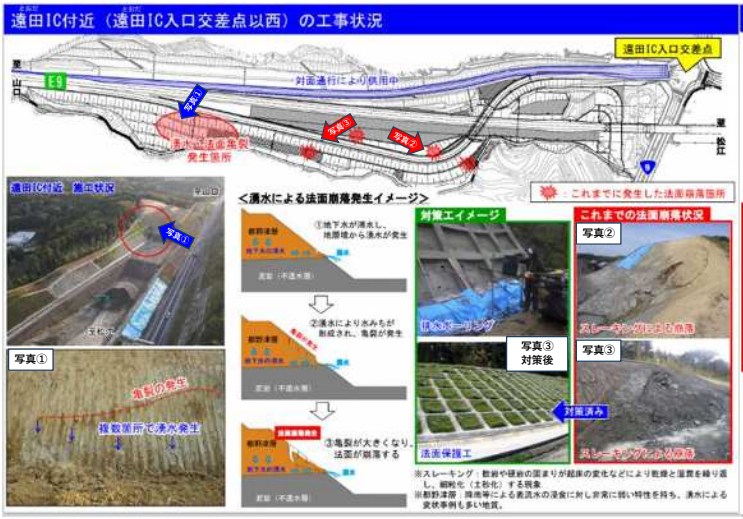
益田市土田町地内で道路改良工事を行っています。

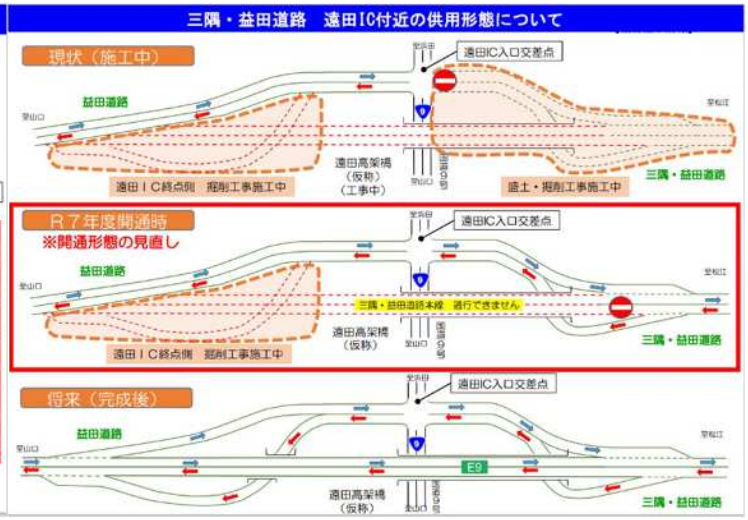
遠田地区第８改良工事

工事名：令和6年度三隅・益田道路遠田地区第8改良工事
工　期：令和6年7月9日～令和7年9月30日
受注者：大畑建設(株)

益田市遠田町地内で道路改良工事を行っています。

□開通形態の見直しについて





○遠田IC入口交差点より西側区間において、掘削中の法面で湧水による亀裂が発生し、法面崩落の恐れがあることから慎重に掘削を行う必要があり、工事に時間を要しています。掘削及びその後の工程を精査した結果、遠田ICは三隅・益田道路 令和７年度の開通時は遠田IC入口交差点を介した開通形態への見直しが必要と判断されました。
○遠田IC付近の完成時期は、今後の掘削工事の進捗状況を踏まえ工程精査し、改めてお知らせがあります。

農村整備課

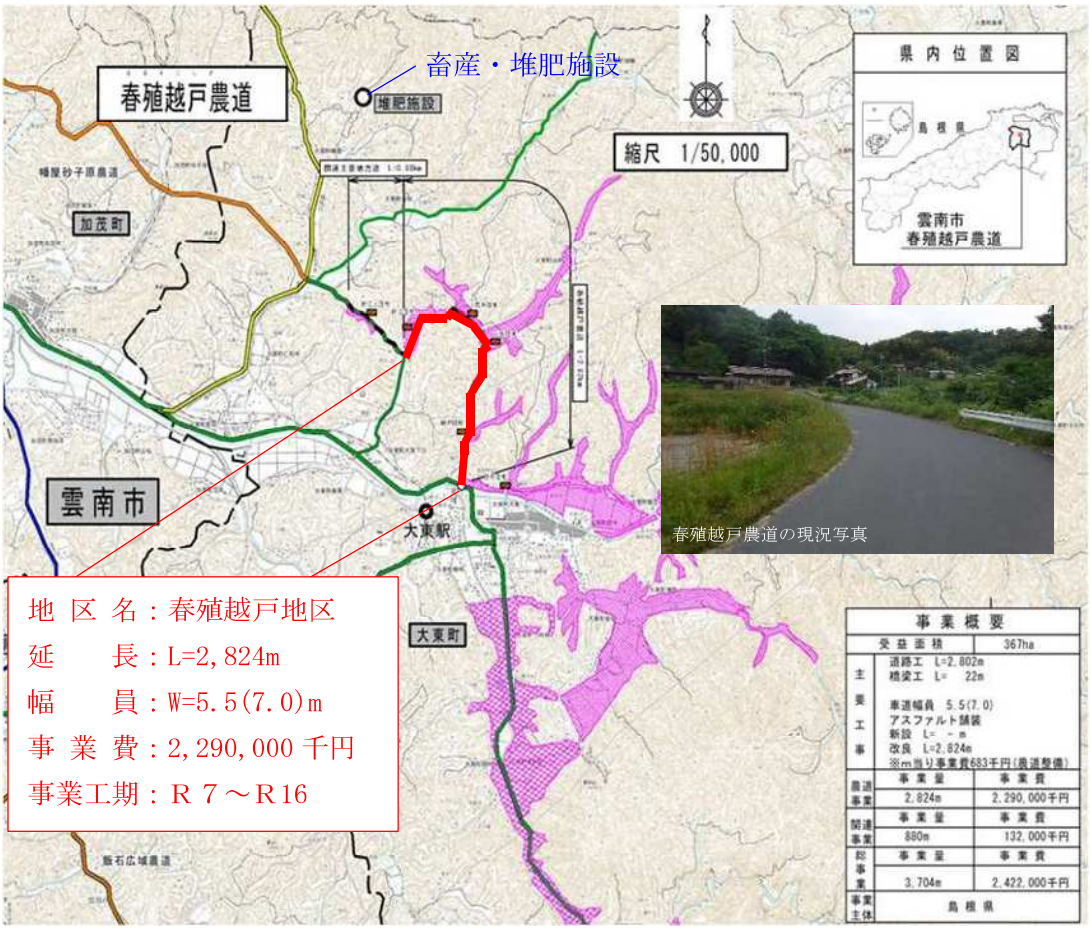
春殖越戸（はるえこしど）農道（雲南市）の２車線化整備を行います

本地区は、雲南市北部に位置し、水稲を中心とした水田農業と、1,000 頭規模の牧場による肥育牛や繁殖牛を主体とした畜産が営まれ、水田からは飼料が、また牧場からは堆肥が供給されるなど、相互に連携した取組が展開されています。

春殖越戸農道は、畜産施設から受益農地に堆肥を供給する重要な路線ですが、狭小な幅員と歪な線形から、運搬に多くの時間を要しており、農繁期には農業機械の往来が増加することから、生活道路として利用する集落にも影響が生じています。

これら喫緊の課題を解決するため、令和７年度から幅員の確保（２車線化）と、線形の改良を行うための農道の整備に着手し、農産物輸送の効率化と農村集落の環境改善に取り組んでいきます。

さらに、本農道は雲南市地域防災計画において、避難路に指定されており、災害発生時の避難経路としても利用されることから、本事業の実施が、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保にもつながることが期待されます。



「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ

◇令和７年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品は次のとおりです

○最優秀賞（３作品）

脈々と 輝く生命（いのち）を 繋ぐ道

北海道　縄　乃々香　さん　（小学生の部）

この道に 人あり街あり 歴史あり

福岡県　高岩　恭子　さん　（中学生の部）

繋いでく あなたと歩く 道だから

神奈川県　宮本　修吾　さん　（一般の部）

◎最優秀賞３作品のうち「脈々と　輝く生命（いのち）を　繋ぐ道」を今年度の代表標語とします。

○優秀賞（６作品）

【小学生の部】

『重ねてく　思いと笑顔　この道に』	新潟県	小林　叶歩　さん
『やさしさを　教わったのは　通学路』	埼玉県	田中　巧一　さん

【中学生の部】

『道（ウェイ）！道（ウェイ）！道（ウェイ）！　楽しくみんなで　歩いていこう』	佐賀県	浅川　悠　さん
『「ありがとう」　こころとこころ　つなぐ道』	佐賀県	嬉　正尊　さん

【一般の部】

『見えてるよ　手を上げ渡る　笑顔まで』	愛知県	後山　賢太　さん
『この道は　夢咲く　花咲く　笑顔咲く』	栃木県	鈴木　貴子　さん

◇毎年８月は、「道路ふれあい月間」です。

道路の役割や重要性をあらためて認識し、道路をいつくしむ気持ちをもっていただくため、毎年８月を「道路ふれあい月間」と定めています。この月間中には全国で表彰をはじめとした様々な活動が行われます。

◇「道路ふれあい月間」推進標語とは

毎年１～３月頃に、「道路ふれあい月間」の行事の一環として、国土交通省が広く募集をしています。島根県では、募集期間には県庁道路維持課や各県土整備事務所、市町村役場において広報誌、ホームページなどで応募を呼びかけています。入選作については、ポスターやチラシなど、「道路ふれあい月間」における活動の推進に幅広く使用されます。